

春日井市の人口

(平成17年国勢調査従業地・通学地集計結果)

春日井市

目 次

利用にあたって	1
結 果 の 概 要	
1 昼間人口	2
2 通勤・通学人口	
(1) 常住地による15歳以上就業者・通学者	3
(2) 従業地・通学地による15歳以上就業者・通学者	9
(3) 15歳以上通勤・通学者の流入・流出状況	10
(4) 常住地による産業、従業地別15歳以上就業者	13
統 計 表	
第1表 常住地による年齢(5歳階級), 男女別人口及び 15歳就業者数	17
第2表 従業地・通学地による年齢(5歳階級), 男女別人口及び 15歳以上就業者数	20
第3表 常住地による従業・通学市区町村別15歳以上就業者数及び 15歳以上通学者数	21
第4表 従業地・通学地による常住市区町村別15歳以上就業者数及び 15歳以上通学者数	25
第5表 常住地又は従業地による産業(大分類)別 15歳以上就業者数	29
用 語 の 解 説	30

利用にあたって

平成 17 年 10 月 1 日に実施された平成 17 年国勢調査の従業地・通学地集計結果（その 1）の愛知県分が、総務省統計局から公表されました。

この資料は、その中から春日井市分の概要を取りまとめたものです。

1 従業地・通学地集計とは

従業地・通学地による人口（昼間人口）の構成や常住地の市町村と従業地・通学地との関係等の事項が集計されました。

2 表中の用法は次のとおりです。

「0.0」..... 計数が単位未満の場合

「ポイント」..... 増減率の％の差

「-」..... 該当がない場合

「 」..... 数値がマイナスの場合

3 従業地・通学地集計では、年齢不詳の者を集計の対象から除外しています。

このため本資料で用いた常住人口（夜間人口）は、すでに公表されている本市の確定人口 295,802 人とは差異がありますので利用にあたっては注意してください。

4 数表中、総数（計）には不詳も含まれます。

また、総数（計）が内訳を合算した数と合わないものは、内訳において単位未満を四捨五入したことによるものです。

1 昼間人口

平成 17 年国勢調査による平成 17 年 10 月 1 日現在の春日井市の昼間人口は、264,596 人で、常住人口（夜間人口）の 294,512 人より 29,916 人少なく、常住人口 100 人あたりの昼間人口の割合を示す昼夜間人口比率は、89.8 となっています。

平成 12 年に比べ昼間人口は 10,414 人、率にして 4.1% 増加し、昼夜間人口比率は 1.3 ポイント上昇しています。

本市から他市区町村へ通勤・通学する流出人口は、75,582 人（15 歳未満の通学者を含む）で、平成 12 年に比べ 1,777 人、率にして 2.3% 減少しています。

本市に他市区町村から通勤・通学する流入人口は 45,666 人（15 歳未満の通学者を含む）で、平成 12 年に比べ 1,444 人、率にして 3.3% 増加しています。

昼間人口を愛知県の他の市町村と比較すると、名古屋市 2,516,196 人、豊田市 445,252 人、豊橋市 364,999 人、岡崎市 329,359 人、一宮市 323,883 人に次いで、本市は第 6 位となっています。

昼夜間人口比率を比較すると、飛島村 313.8、大口町 147.6、春日町 134.3、十四山村 122.3、豊山町 120.9 など 100 を上回る市町村が 23 あり、本市は第 45 位となっています。

（図 1、表 1、表 2、第 1 表（P17）、第 2 表（P20）参照）

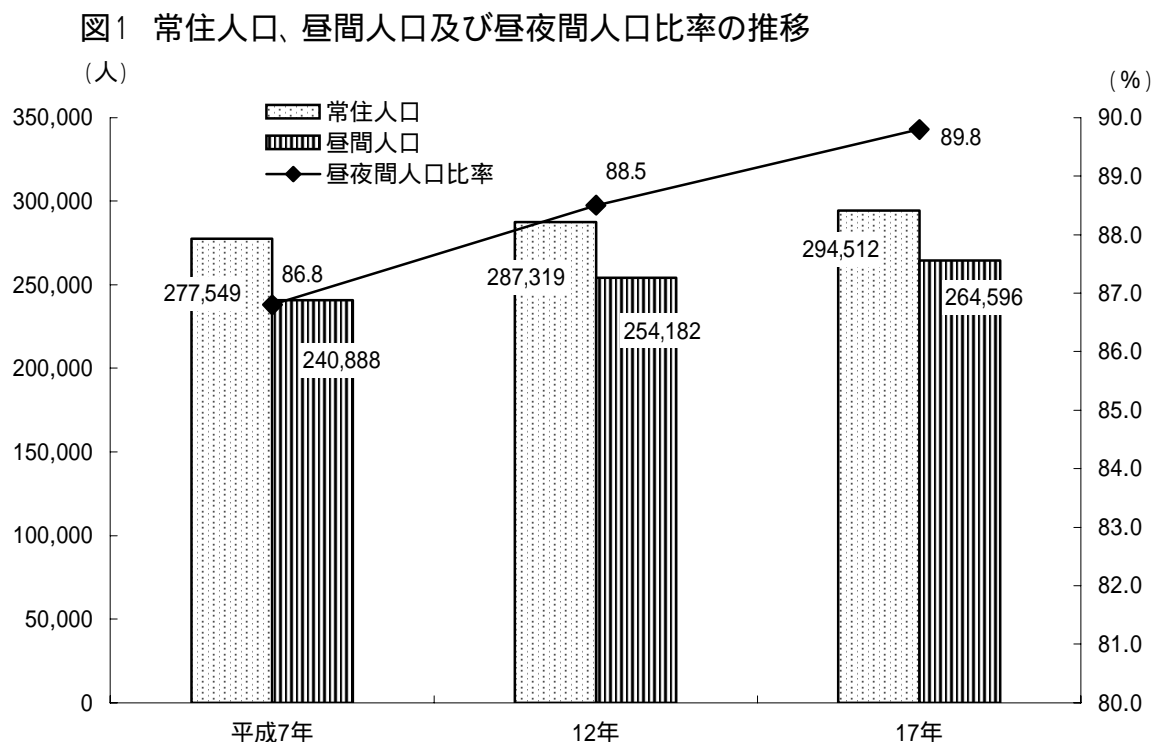


表1 常住人口と昼間人口

(単位:人)

年次	常住人口	昼間人口	昼夜間人口比率	流出人口	流入人口
平成7年	277,549	240,888	86.8	78,493	41,832
12年	287,319	254,182	88.5	77,359	44,222
17年	294,512	264,596	89.8	75,582	45,666

表2 常住人口、昼間人口、昼夜間比率上位10市町村

順位	常住人口 (人)		昼間人口 (人)		昼夜間人口比率	
1	名古屋市	2,193,973	名古屋市	2,516,196	飛島村	313.8
2	豊田市	408,700	豊田市	445,252	大口町	147.6
3	豊橋市	371,534	豊橋市	364,999	春日町	134.3
4	一宮市	371,362	岡崎市	329,359	十四山村	122.3
5	岡崎市	354,431	一宮市	323,883	豊山町	120.9
6	春日井市	294,512	春日井市	264,596	刈谷市	119.4
7	安城市	170,151	安城市	176,051	小牧市	116.4
8	小牧市	146,227	小牧市	170,233	長久手町	114.9
9	刈谷市	141,522	刈谷市	168,955	名古屋市	114.7
10	稲沢市	136,931	稲沢市	128,031	富山村	111.5

2 通勤・通学人口

(1) 常住地による15歳以上就業者・通学者

本市に常住する15歳以上就業者・通学者は、162,368人で、平成12年に比べ2,851人、率にして1.7%減少しています。自宅就業者は12,239人で、平成12年に比べ、1,157人、率にして8.6%減少しています。自宅就業者を除いた通勤・通学者は150,129人(通勤者135,251人、通学者14,878人)で、平成12年に比べ、1,694人、率にして1.1%減少しています。この通勤・通学者を従業地・通学地(移動先)別にみると、自市で自宅外が74,907人(通勤・通学者全体の49.9%)、県内他市区町村が71,233人(同47.4%)、他県が3,989人(同2.7%)となっています。平成12年に比べ、自市で自宅外が63人、率にして0.1%増加しており、県内他市区町村が1,314人、率にして1.8%、他県が443人、率にして10.0%それぞれ減少しています。

構成比を平成12年と比べると、自市で自宅外は0.8ポイント上昇し、自宅が0.6ポイント、他県が0.2ポイント低下しています。

次に就業者を従業地別にみると、自宅が12,239人(就業者全体の8.3%)、自市で自宅外が66,867人(同45.3%)、県内他市区町村が64,845人(同44.0%)、他県が3,539人(同2.4%)となっています。平成12年に比べ、自市で自宅外が1,224人、率にして1.9%増加し、自宅が1,157人、率にして8.6%、県内他市区町村が643人、率にして1.0%、他県が138人、率にして3.8%それぞれ減少しています。構成比を比べると、自宅が0.7ポイント低下し、自宅外が1.0ポイント上昇しています。

一方、通学者を通学地別にみると、自市が8,040人(通学者全体の54.0%)、県内他市区町村が6,388人(同42.9%)、他県が450人(同3.0%)となっています。平成12年に比べ、自市が1,161人、率にして12.6%、県内他市区町村が671人、率にして9.5%、他県が305人、率にして40.4%減少しています。構成比を平成12年と比べると、県内他市区町村は1.4ポイント上昇し、他県が1.4ポイント低下しています。

(図2、表3、第3表(P21)参照)

図2 常住地による従業地・通学地別15歳以上就業者・通学者数の推移

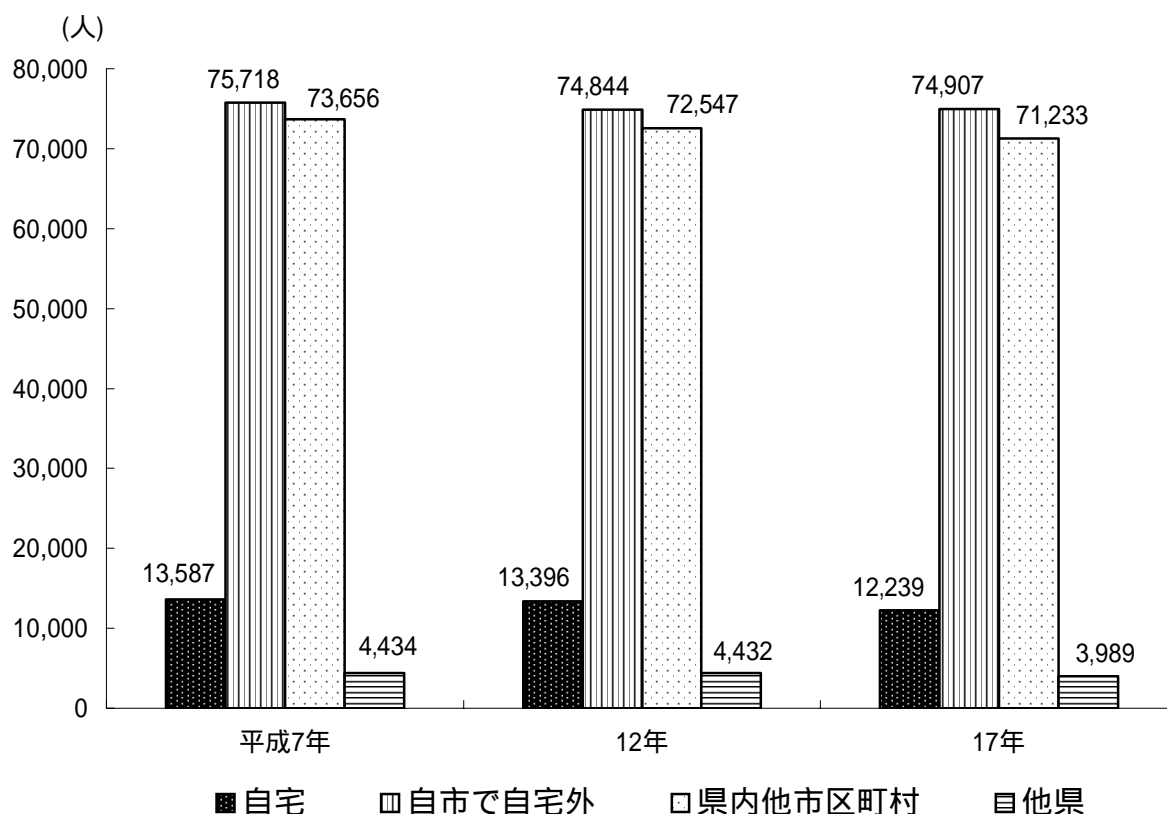


表3 常住地による従業地・通学地別15歳以上就業者・通学者数

(単位:人、%)

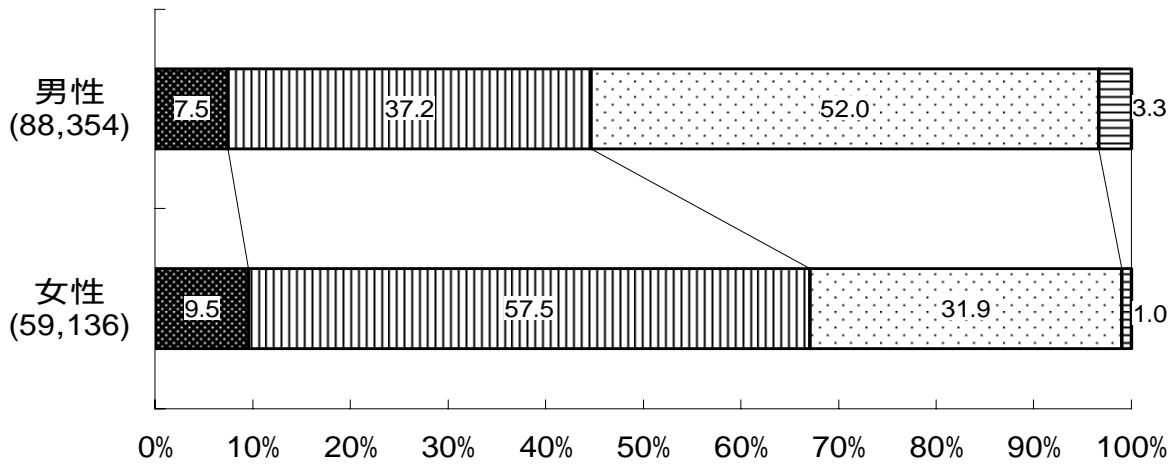
従業地・通学地	15歳以上就業者・通学者		構成比		対前回増減	
	平成12年	平成17年	平成12年	平成17年	実数	率
総数	165,219	162,368	100.0	100.0	2,851	1.7
自市で従業・通学	88,240	87,146	53.4	53.7	1,094	1.2
自宅	13,396	12,239	8.1	7.5	1,157	8.6
自宅外	74,844	74,907	45.3	46.1	63	0.1
他市区町村で従業・通学	76,979	75,222	46.6	46.3	1,757	2.3
県内他市区町村	72,547	71,233	43.9	43.9	1,314	1.8
他県	4,432	3,989	2.7	2.5	443	10.0
(再掲)						
通勤・通学者	151,823	150,129	91.9	92.5	1,694	1.1
就業者	148,204	147,490	100.0	100.0	714	0.5
自市で従業	79,039	79,106	53.3	53.6	67	0.1
自宅	13,396	12,239	9.0	8.3	1,157	8.6
自宅外	65,643	66,867	44.3	45.3	1,224	1.9
他市区町村で従業	69,165	68,384	46.7	46.4	781	1.1
県内他市区町村	65,488	64,845	44.2	44.0	643	1.0
他県	3,677	3,539	2.5	2.4	138	3.8
(再掲)						
通勤者	134,808	135,251	91.0	91.7	443	0.3
通学者	17,015	14,878	100.0	100.0	2,137	12.6
自市で通学	9,201	8,040	54.1	54.0	1,161	12.6
他市区町村で通学	7,814	6,838	45.9	46.0	976	12.5
県内他市区町村	7,059	6,388	41.5	42.9	671	9.5
他県	755	450	4.4	3.0	305	40.4

従業地別就業者数を男女別にみると、男性は自宅6,596人(男性就業者全体の7.5%)、自市で自宅外32,863人(同37.2%)、他市区町村48,895人(同55.3%)、女性は自宅5,643人(女性就業者全体の9.5%)、自市で自宅外34,004人(同57.5%)、他市区町村19,489人(同33.0%)となっています。平成12年に比べ男性は、自宅の割合が0.3ポイント減少し、自市で自宅外の割合が0.1ポイント、他市区町村の割合が0.1ポイントともに上昇しています。女性は、自市で自宅外の割合が1.9ポイント上昇し、自宅の割合が1.5ポイント、他市区町村の割合が0.3ポイントともに減少

しています。

(図 3、表 4、第 1 表 (P17) 参照)

図 3 男女別、従業地別就業者の割合



注 () は就業者の人数 ■ 自宅 □ 自市で自宅外 □ 県内他市区町村 ▨ 他県

表 4 常住地による男女、従業地別 15 歳以上就業者数

(単位:人、%)

従業地・通学地	15歳以上就業者		構成比		対前回増減	
	平成12年	平成17年	平成12年	平成17年	実数	率
男	90,433	88,354	100.0	100.0	2,079	2.3
自市で従業	40,531	39,459	44.8	44.7	1,072	2.6
自宅	7,014	6,596	7.8	7.5	418	6.0
自宅外	33,517	32,863	37.1	37.2	654	2.0
他市区町村で従業	49,902	48,895	55.2	55.3	1,007	2.0
県内他市区町村	46,838	45,953	51.8	52.0	885	1.9
他県	3,064	2,942	3.4	3.3	122	4.0
女	57,771	59,136	100.0	100.0	1,365	2.4
自市で従業	38,508	39,647	66.7	67.0	1,139	3.0
自宅	6,382	5,643	11.0	9.5	739	11.6
自宅外	32,126	34,004	55.6	57.5	1,878	5.8
他市区町村で従業	19,263	19,489	33.3	33.0	226	1.2
県内他市区町村	18,650	18,892	32.3	31.9	242	1.3
他県	613	597	1.1	1.0	16	2.6

年齢5歳階級別にみると、男性は15歳から24歳の各年齢階級で自市で自宅外の割合が50%を超えており、25歳から64歳の各年齢階級では他市区町村の割合が50%を超えています。女性は15歳から24歳と35歳から64歳の各年齢階級で自市で自宅外の割合が50%を超えており、25歳から29歳の年齢階級では他市区町村の割合が50%を超えています。

(図4、図5、表5、第1表(P17)参照)

図4 常住地による年齢5歳階級、従業地別15歳以上就業者数(男)

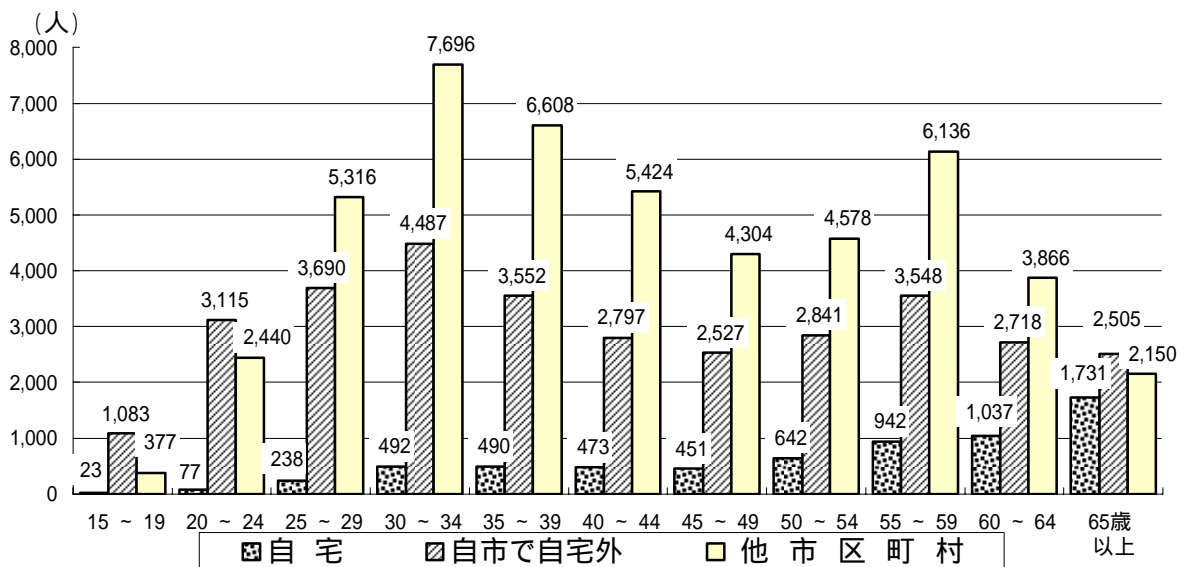


図5 常住地による年齢5歳階級、従業地別15歳以上就業者数(女)

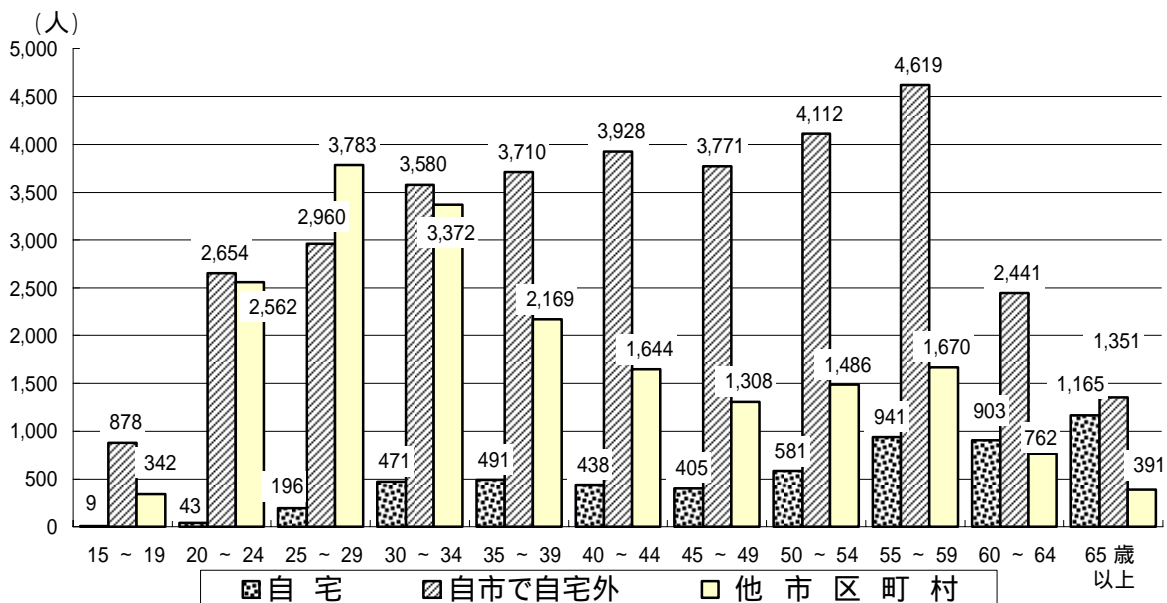


表5 常住地による年齢5歳階級、従業地別15歳以上就業者

(実数)

(単位：人)

年 齢 (5歳階級)	総 数 1)	自 市		他 市 区 町 村	うち県内		うち他県
		自 宅	自宅外		うち県内	うち他県	
男	88,354	6,596	32,863	48,895	45,953	2,942	
15 ~ 19 歳	1,483	23	1,083	377	359	18	
20 ~ 24	5,632	77	3,115	2,440	2,348	92	
25 ~ 29	9,244	238	3,690	5,316	5,061	255	
30 ~ 34	12,675	492	4,487	7,696	7,295	401	
35 ~ 39	10,650	490	3,552	6,608	6,202	406	
40 ~ 44	8,694	473	2,797	5,424	5,037	387	
45 ~ 49	7,282	451	2,527	4,304	3,974	330	
50 ~ 54	8,061	642	2,841	4,578	4,243	335	
55 ~ 59	10,626	942	3,548	6,136	5,797	339	
60 ~ 64	7,621	1,037	2,718	3,866	3,627	239	
65 歳 以上	6,386	1,731	2,505	2,150	2,010	140	
女	59,136	5,643	34,004	19,489	18,892	597	
15 ~ 19 歳	1,229	9	878	342	337	5	
20 ~ 24	5,259	43	2,654	2,562	2,489	73	
25 ~ 29	6,939	196	2,960	3,783	3,677	106	
30 ~ 34	7,423	471	3,580	3,372	3,247	125	
35 ~ 39	6,370	491	3,710	2,169	2,092	77	
40 ~ 44	6,010	438	3,928	1,644	1,600	44	
45 ~ 49	5,484	405	3,771	1,308	1,265	43	
50 ~ 54	6,179	581	4,112	1,486	1,447	39	
55 ~ 59	7,230	941	4,619	1,670	1,622	48	
60 ~ 64	4,106	903	2,441	762	739	23	
65 歳 以上	2,907	1,165	1,351	391	377	14	

(構成比)

(単位：%)

年 齢 (5歳階級)	総 数	自 市		他 市 区 町 村	うち県内		うち他県
		自 宅	自宅外		うち県内	うち他県	
男	100.0	7.5	37.2	55.3	52.0	3.3	
15 ~ 19 歳	100.0	1.6	73.0	25.4	24.2	1.2	
20 ~ 24	100.0	1.4	55.3	43.3	41.7	1.6	
25 ~ 29	100.0	2.6	39.9	57.5	54.7	2.8	
30 ~ 34	100.0	3.9	35.4	60.7	57.6	3.2	
35 ~ 39	100.0	4.6	33.4	62.0	58.2	3.8	
40 ~ 44	100.0	5.4	32.2	62.4	57.9	4.5	
45 ~ 49	100.0	6.2	34.7	59.1	54.6	4.5	
50 ~ 54	100.0	8.0	35.2	56.8	52.6	4.2	
55 ~ 59	100.0	8.9	33.4	57.7	54.6	3.2	
60 ~ 64	100.0	13.6	35.7	50.7	47.6	3.1	
65 歳 以上	100.0	27.1	39.2	33.7	31.5	2.2	
女	100.0	9.5	57.5	33.0	31.9	1.0	
15 ~ 19 歳	100.0	0.7	71.4	27.8	27.4	0.4	
20 ~ 24	100.0	0.8	50.5	48.7	47.3	1.4	
25 ~ 29	100.0	2.8	42.7	54.5	53.0	1.5	
30 ~ 34	100.0	6.3	48.2	45.4	43.7	1.7	
35 ~ 39	100.0	7.7	58.2	34.1	32.8	1.2	
40 ~ 44	100.0	7.3	65.4	27.4	26.6	0.7	
45 ~ 49	100.0	7.4	68.8	23.9	23.1	0.8	
50 ~ 54	100.0	9.4	66.5	24.0	23.4	0.6	
55 ~ 59	100.0	13.0	63.9	23.1	22.4	0.7	
60 ~ 64	100.0	22.0	59.4	18.6	18.0	0.6	
65 歳 以上	100.0	40.1	46.5	13.5	13.0	0.5	

1) 労働力状態「不詳」を含む

(2) 従業地・通学地による15歳以上就業者・通学者

本市を従業地・通学地としている15歳以上就業者・通学者は、132,500人（就業者118,141人、通学者14,359人）で、平成12年に比べ362人、率にして0.3%増加しています。常住地別にみると、自市が87,146人、県内他市区町村が35,673人、他県が9,681人となっています。平成12年に比べ自市が1,094人、率にして1.2%減少し、県内他市区町村が843人、率にして2.4%、他県が613人、率にして6.8%ともに増加しています。

このうち、就業者を常住地別にみると、自市が79,106人、県内他市区町村が30,771人、他県が8,264人となっています。平成12年と比べ自市が67人、率にして0.1%、県内他市区町村が985人、率にして3.3%、他県が390人、率にして5.0%ともに増加しています。

一方、通学者を常住地別にみると、自市が8,040人、県内他市区町村が4,902人、他県が1,417人となっています。平成12年に比べ他県が223人、率にして18.7%増加し、自市が1,161人、率にして12.6%、県内他市区町村が142人、率にして2.8%ともに減少しています。

（図6、表6、第4表（P25）参照）

図6 従業地・通学地による常住地別15歳以上就業者・通学者の推移

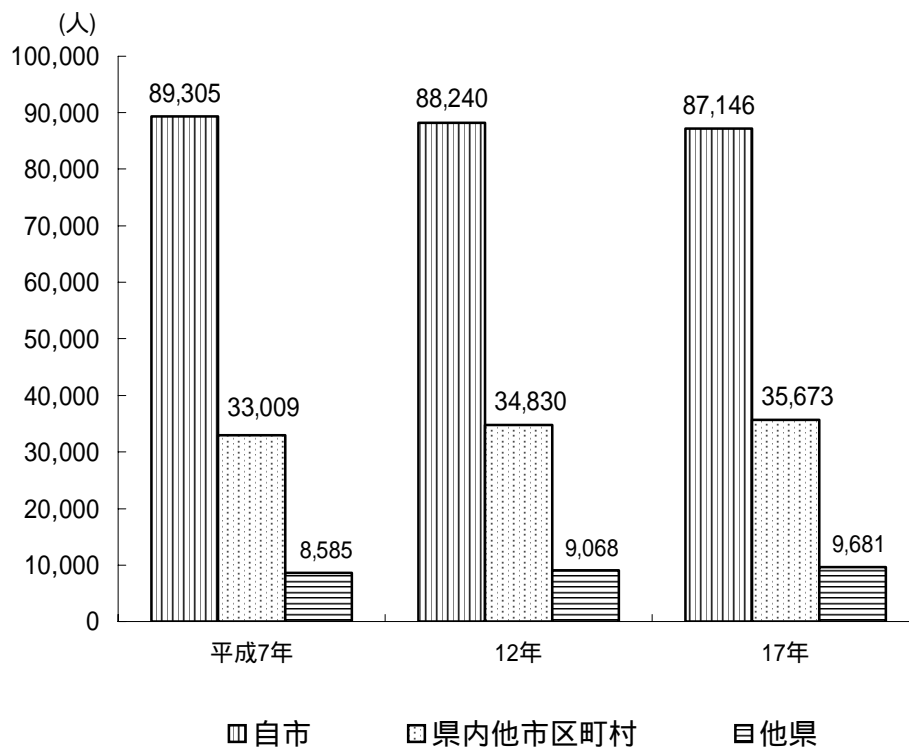


表6 従業・通学地による常住地別15歳以上就業者・通学者数

(単位:人、%)

常住地	15歳以上就業者・通学者		構成比		対前回増減	
	平成12年	平成17年	平成12年	平成17年	実数	率
総数	132,138	132,500	100.0	100.0	362	0.3
自市に常住	88,240	87,146	66.8	65.8	1,094	1.2
他市区町村に常住	43,898	45,354	33.2	34.2	1,456	3.3
県内他市区町村	34,830	35,673	26.4	26.9	843	2.4
他県	9,068	9,681	6.9	7.3	613	6.8
就業者	116,699	118,141	100.0	100.0	1,442	1.2
自市に常住	79,039	79,106	67.7	67.0	67	0.1
他市区町村に常住	37,660	39,035	32.3	33.0	1,375	3.7
県内他市区町村	29,786	30,771	25.5	26.0	985	3.3
他県	7,874	8,264	6.7	7.0	390	5.0
通学者	15,439	14,359	100.0	100.0	1,080	7.0
自市に常住	9,201	8,040	59.6	56.0	1,161	12.6
他市区町村に常住	6,238	6,319	40.4	44.0	81	1.3
県内他市区町村	5,044	4,902	32.7	34.1	142	2.8
他県	1,194	1,417	7.7	9.9	223	18.7

(3) 15歳以上通勤・通学者の流入・流出状況

15歳以上通勤・通学者の流入・流出状況を見ると、本市から他市区町村に流出する通勤・通学者（流出口）は75,222人（通勤者68,384人、通学者6,838人）、本市を従業地・通学地として他市区町村から流入する通勤・通学者（流入人口）は45,354人（通勤者39,035人、通学者6,319人）で、29,868人の流出超過となっています。

流出口の流出先をみると、県内71,233人、県外3,989人と県内で94.7%を占めています。主な流出先を市町村別にみると、名古屋市44,580人（15歳以上流出口全体の59.3%）、小牧市11,468人（同15.2%）、瀬戸市2,354人（同3.1%）、豊田市1,348人（同1.8%）、尾張旭市1,048人（同1.4%）の順となり、名古屋市が全体の6割近くを占めています。

流入人口の流入先をみると、県内35,673人、県外9,681人と県内で78.7%を占めています。主な流入先を市町村別にみると、名古屋市14,722人（15歳以上流入人口全体の32.5%）、小牧市7,344人（同16.2%）、多治見市3,324人（同7.3%）、瀬戸市2,304人（同5.1%）、一宮市1,426人（同3.1%）の順となり、名古屋市と小牧市で全体の半数近くを占めています。

なお、15歳未満の通学者を含めた通勤・通学者の流入・流出状況は、本市から他市区町村に流出する通勤・通学者は75,222人(通勤者68,384人、通学者6,838人)、本市を従業地・通学地として他市区町村から流入する通勤・通学者は45,354人(通勤者39,035人、通学者6,319人)で、29,868人の流出超過となっています。

(図7、図8、表7、表8、第3表(P21)、第4表(P25)参照)

図7 市町村別流出人口(15歳以上通勤・通学者)の割合

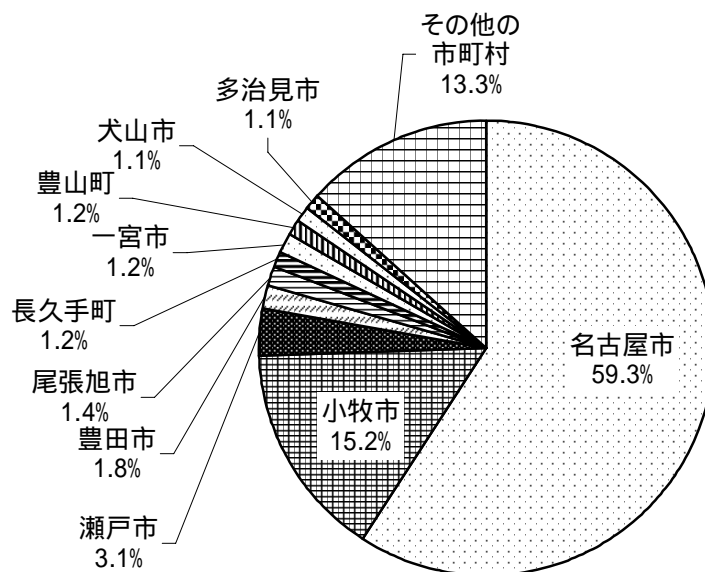


図8 市町村別流入人口(15歳以上通勤・通学者)の割合

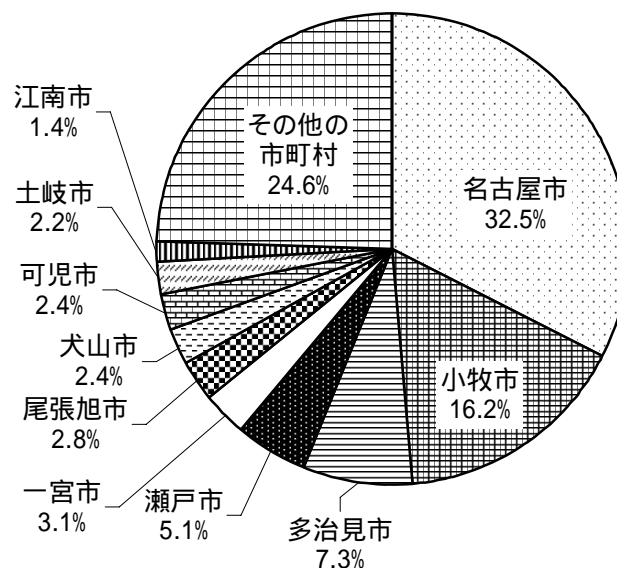


表7 市町村別流出人口(15歳以上通勤・通学者)

従業・通学別市町村	総数		15歳以上通勤者		15歳以上通学者	
	実数(人)	割合(%)	実数(人)	割合(%)	実数(人)	割合(%)
総数	75,222	100.0	68,384	100.0	6,838	100.0
県内	71,233	94.7	64,845	94.8	6,388	93.4
名古屋市	44,580	59.3	40,202	58.8	4,378	64.0
小牧市	11,468	15.2	11,132	16.3	336	4.9
瀬戸市	2,354	3.1	1,905	2.8	449	6.6
豊田市	1,348	1.8	1,173	1.7	175	2.6
尾張旭市	1,048	1.4	990	1.4	58	0.8
長久手町	909	1.2	705	1.0	204	3.0
一宮市	902	1.2	881	1.3	21	0.3
豊山町	873	1.2	873	1.3	-	-
犬山市	861	1.1	795	1.2	66	1.0
日進市	611	0.8	351	0.5	260	3.8
その他の市町村	6,279	8.3	5,838	8.5	441	6.4
他県	3,989	5.3	3,539	5.2	450	6.6
多治見市	859	1.1	837	1.2	22	0.3
岐阜市	360	0.5	312	0.5	48	0.7
可児市	346	0.5	327	0.5	19	0.3
土岐市	298	0.4	282	0.4	16	0.2
瑞浪市	236	0.3	97	0.1	139	2.0
その他の市町村	1,890	2.5	1,684	2.5	206	3.0

表8 市町村別流入人口(15歳以上通勤・通学者)

常住地別市町村	総数		15歳以上通勤者		15歳以上通学者	
	実数(人)	割合(%)	実数(人)	割合(%)	実数(人)	割合(%)
総数	45,354	100.0	39,035	100.0	6,319	100.0
県内	35,673	78.7	30,771	78.8	4,902	77.6
名古屋市	14,722	32.5	13,027	33.4	1,695	26.8
小牧市	7,344	16.2	6,461	16.6	883	14.0
瀬戸市	2,304	5.1	1,831	4.7	473	7.5
一宮市	1,426	3.1	1,253	3.2	173	2.7
尾張旭市	1,273	2.8	1,119	2.9	154	2.4
犬山市	1,100	2.4	993	2.5	107	1.7
江南市	644	1.4	582	1.5	62	1.0
師勝町	597	1.3	572	1.5	25	0.4
稲沢市	587	1.3	509	1.3	78	1.2
豊山町	531	1.2	494	1.3	37	0.6
その他の市町村	5,145	11.3	3,930	10.1	1,215	19.2
他県	9,681	21.3	8,264	21.2	1,417	22.4
多治見市	3,324	7.3	3,136	8.0	188	3.0
可児市	1,083	2.4	993	2.5	90	1.4
土岐市	999	2.2	938	2.4	61	1.0
瑞浪市	422	0.9	386	1.0	36	0.6
岐阜市	421	0.9	284	0.7	137	2.2
その他の市町村	3,432	7.6	2,527	6.5	905	14.3

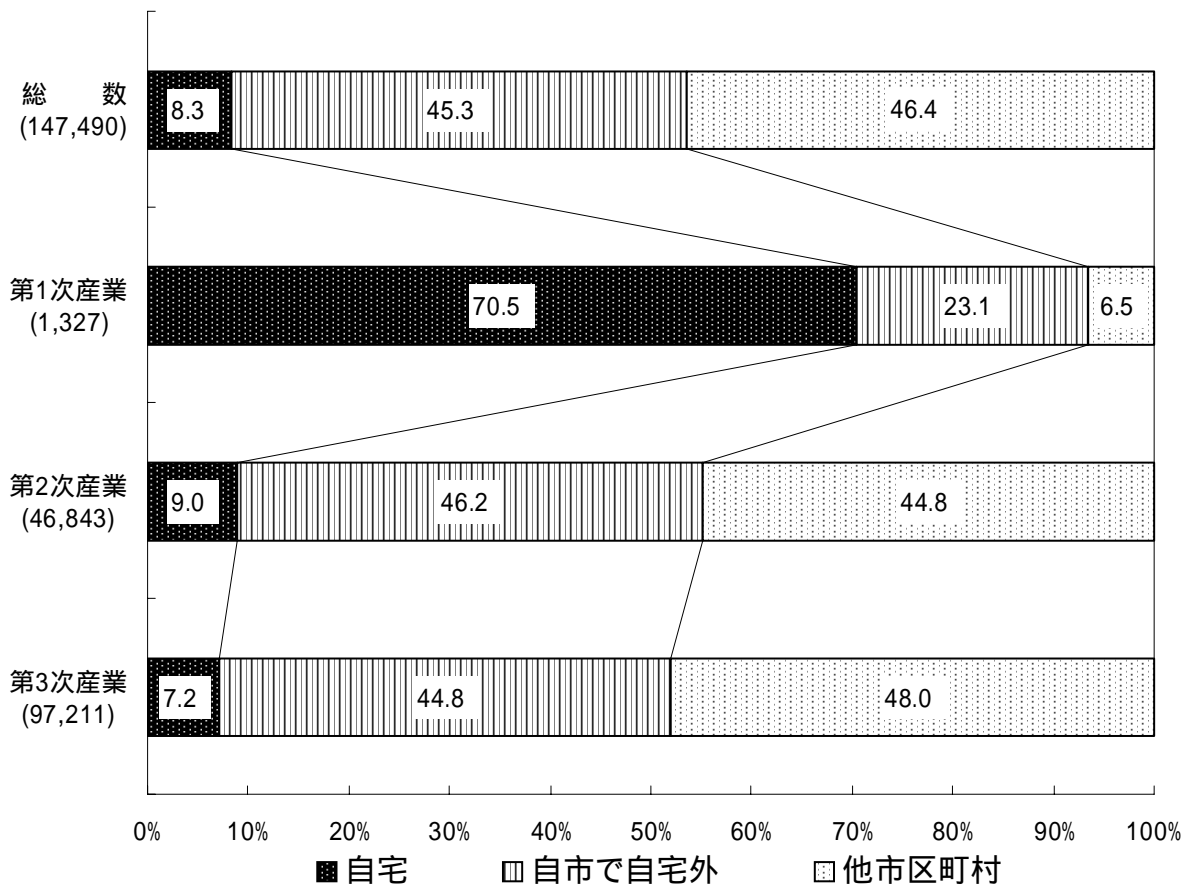
(4) 常住地による産業、従業地別 15 歳以上就業者

本市に常住する就業者を産業、従業地別にみると、第 1 次産業は、自宅で従業する割合が 70.5%、自市で自宅外への通勤者の割合が 23.1%、他市区町村への通勤者の割合が 6.5%の順となっています。特に農業は自宅で従業する者の割合が 70.7%と高くなっています。

第 2 次産業では、自市で自宅外への通勤者の割合が 46.2%、他市区町村への通勤者の割合が 44.8%、自宅で従業する割合が 9.0%の順となっています。

第 3 次産業では、他市区町村への通勤者の割合が 48.0%、自市で自宅外への通勤者の割合が 44.8%、自宅で従業する割合が 7.2%の順となっています。特に情報通信業の 84.7%、電気・ガス・熱供給・水道業の 84.3%、金融・保険業の 68.7%などで他市区町村への通勤者の割合が高くなっています。(図 9、表 9、第 5 表 (P29) 参照)

図 9 常住地による産業(3部門)、従業地別15歳以上就業者の従業地別割合



注 () は人数。総数には分類不能の産業への従事者数2,109を含む。

表9 常住地による産業（大分類）別、従業地別 15歳以上就業者数

（実数）

（単位：人）

産 業	総 数	自 市		他 市 区 町 村		
		自宅	自宅外		うち県内	うち他県
総 数	147,490	12,239	66,867	68,384	64,845	3,539
第 1 次 産 業	1,327	935	306	86	78	8
農 業	1,323	935	306	82	75	7
林 業	4	-	-	4	3	1
漁 業	-	-	-	-	-	-
第 2 次 産 業	46,843	4,227	21,650	20,966	19,666	1,300
鉱 業	11	-	5	6	5	1
建 設 業	14,412	2,208	5,815	6,389	5,907	482
製 造 業	32,420	2,019	15,830	14,571	13,754	817
第 3 次 産 業	97,211	6,987	43,553	46,671	44,465	2,206
電 気・ガ ス・ 熱 供 給・水 道 業	1,144	-	180	964	902	62
情 報 通 信 業	3,137	126	354	2,657	2,564	93
運 輸 業	8,497	215	3,566	4,716	4,507	209
卸 売・小 売 業	27,483	2,087	12,811	12,585	12,025	560
金 融・保 険 業	3,174	133	860	2,181	2,027	154
不 動 産 業	1,820	331	539	950	916	34
飲 食 店, 宿 泊 業	6,846	867	4,156	1,823	1,744	79
医 療, 福 祉	10,735	387	6,619	3,729	3,545	184
教 育, 学 習 支 援 業	6,482	433	2,926	3,123	2,956	167
複 合 サ ー ビ ス 業	1,165	-	661	504	452	52
サ ー ビ ス 業 (他に分類されないもの)	21,961	2,408	8,394	11,159	10,649	510
公 務 (他に分類されないもの)	4,767	-	2,487	2,280	2,178	102
分 類 不 能 の 産 業	2,109	90	1,358	661	636	25

表9 常住地による産業（大分類）別、従業地別 15歳以上就業者数（続き）

産 業	総 数	自 市		他 市 区 町 村		
		自 宅	自 宅 外		うち	
					県内	他県
総 数	100.0	8.3	45.3	46.4	44.0	2.4
第 1 次 産 業	100.0	70.5	23.1	6.5	5.9	0.6
農 業	100.0	70.7	23.1	6.2	5.7	0.5
林 業	100.0	-	-	100.0	75.0	25.0
漁 業	100.0	-	-	-	-	-
第 2 次 産 業	100.0	9.0	46.2	44.8	42.0	2.8
鉱 業	100.0	-	45.5	54.5	45.5	9.1
建 設 業	100.0	15.3	40.3	44.3	41.0	3.3
製 造 業	100.0	6.2	48.8	44.9	42.4	2.5
第 3 次 産 業	100.0	7.2	44.8	48.0	45.7	2.3
電気・ガス・ 熱供給・水道業	100.0	-	15.7	84.3	78.8	5.4
情報通信業	100.0	4.0	11.3	84.7	81.7	3.0
運 輸 業	100.0	2.5	42.0	55.5	53.0	2.5
卸 売 ・ 小 売 業	100.0	7.6	46.6	45.8	43.8	2.0
金 融 ・ 保 険 業	100.0	4.2	27.1	68.7	63.9	4.9
不 動 産 業	100.0	18.2	29.6	52.2	50.3	1.9
飲 食 店 , 宿 泊 業	100.0	12.7	60.7	26.6	25.5	1.2
医 療 , 福 祉	100.0	3.6	61.7	34.7	33.0	1.7
教 育 , 学 習 支 援 業	100.0	6.7	45.1	48.2	45.6	2.6
複 合 サ ー ビ ス 業	100.0	-	56.7	43.3	38.8	4.5
サ ー ビ ス 業 (他に分類されないもの)	100.0	11.0	38.2	50.8	48.5	2.3
公 務 (他に分類されないもの)	100.0	-	52.2	47.8	45.7	2.1
分 類 不 能 の 産 業	100.0	4.3	64.4	31.3	30.2	1.2

統計表

第1表 常住地による年齢（5歳階級）、男女別人口及び15歳以上就業者数 総数

(単位：人)

年 齢 (5歳階級)	常住地による人口						常住地による就業者数			
	総 数 (夜間人口)	従 業 も 通 学 も し て い な い	自 宅 で 従 業	自宅外の自 市区町村で 従業・通学	県内他市 区町村で 従業・通学	他 県 で 従業・通学	総 数	う ち	う ち	う ち
								自 宅 外 の 自 市 区 町 村 で 従 業	県 内 他 市 区 町 村 で 従 業	他 県 で 従 業
	1)									
総 数	294,512	104,687	12,239	98,262	71,588	3,994	147,490	66,867	64,845	3,539
15歳未満	44,951	21,236	-	23,355	355	5	-	-	-	-
15～19歳	14,596	653	32	8,664	4,772	277	2,712	1,961	696	23
20～24	16,693	1,983	120	6,978	6,838	341	10,891	5,769	4,837	165
25～29	21,110	4,203	434	6,735	8,922	374	16,183	6,650	8,738	361
30～34	27,322	6,638	963	8,084	10,611	531	20,098	8,067	10,542	526
35～39	22,588	5,136	981	7,265	8,316	485	17,020	7,262	8,294	483
40～44	18,351	3,358	911	6,731	6,645	431	14,704	6,725	6,637	431
45～49	15,599	2,595	856	6,299	5,246	373	12,766	6,298	5,239	373
50～54	18,246	3,785	1,223	6,953	5,694	374	14,240	6,953	5,690	374
55～59	24,627	6,468	1,883	8,168	7,427	387	17,856	8,167	7,419	387
60～64	22,420	10,466	1,940	5,163	4,372	262	11,727	5,159	4,366	262
65～69	17,583	11,536	1,375	2,603	1,762	110	5,845	2,599	1,761	110
70～74	12,618	10,233	830	894	483	35	2,238	891	482	35
75～79	8,319	7,409	447	255	110	5	813	251	110	5
80～84	5,140	4,788	167	90	32	3	291	90	31	3
85歳以上	4,349	4,200	77	25	3	1	106	25	3	1
65歳以上	48,009	38,166	2,896	3,867	2,390	154	9,293	3,856	2,387	154
65～74歳	30,201	21,769	2,205	3,497	2,245	145	8,083	3,490	2,243	145
75歳以上	17,808	16,397	691	370	145	9	1,210	366	144	9

1) 労働力状態「不詳」を含む

第1表 常住地による年齢（5歳階級）、男女別人口及び15歳以上就業者数（続き） 女

（単位：人）

年 齢 (5歳階級)	常住地による人口						常住地による就業者数			
	総 数 (夜間人口)	従 業 も 通 学 も し て い な い	自 宅 で 従 業	自宅外の自 市区町村で 従業・通学	県内他市 区町村で 従業・通学	他 県 で 従業・通学	総 数	う ち	う ち	う ち
								自 宅 外 の 自 市 区 町 村 で 従 業	県 内 他 市 区 町 村 で 従 業	他 県 で 従 業
女	147,571	69,150	5,643	48,715	22,365	768	59,136	34,004	18,892	597
15歳未満	22,019	10,377	-	11,433	205	4	-	-	-	-
15～19歳	6,824	343	9	3,781	2,504	116	1,229	878	337	5
20～24	7,996	1,257	43	2,973	3,462	122	5,259	2,654	2,489	73
25～29	10,498	3,344	196	2,995	3,738	113	6,939	2,960	3,677	106
30～34	13,356	5,792	471	3,585	3,281	125	7,423	3,580	3,247	125
35～39	10,945	4,464	491	3,711	2,108	77	6,370	3,710	2,092	77
40～44	8,934	2,863	438	3,931	1,606	44	6,010	3,928	1,600	44
45～49	7,744	2,210	405	3,771	1,268	43	5,484	3,771	1,265	43
50～54	9,498	3,271	581	4,112	1,449	39	6,179	4,112	1,447	39
55～59	12,777	5,478	941	4,620	1,624	48	7,230	4,619	1,622	48
60～64	11,334	7,169	903	2,444	741	23	4,106	2,441	739	23
65～69	8,382	6,583	547	942	261	13	1,759	939	260	13
70～74	6,397	5,659	333	280	89	-	700	278	89	-
75～79	4,468	4,151	180	88	20	1	286	85	20	1
80～84	3,249	3,117	70	36	8	-	113	36	7	-
85歳以上	3,150	3,072	35	13	1	-	49	13	1	-
65歳以上	25,646	22,582	1,165	1,359	379	14	2,907	1,351	377	14
65～74歳	14,779	12,242	880	1,222	350	13	2,459	1,217	349	13
75歳以上	10,867	10,340	285	137	29	1	448	134	28	1

1) 労働力状態「不詳」を含む

第1表 常住地による年齢（5歳階級）、男女別人口及び15歳以上就業者数（続き） 女

（単位：人）

年 齢 (5歳階級)	常住地による人口						常住地による就業者数			
	総 数 (夜間人口)	従 業 も 通 学 も し て い な い	自 宅 で 従 業	自宅外の自 市区町村で 従業・通学	県内他市 区町村で 従業・通学	他 県 で 従業・通学	総 数	う ち	う ち	う ち
								自 宅 外 の 自 市 区 町 村 で 従 業	県 内 他 市 区 町 村 で 従 業	他 県 で 従 業
女	147,571	69,150	5,643	48,715	22,365	768	59,136	34,004	18,892	597
15歳未満	22,019	10,377	-	11,433	205	4	-	-	-	-
15～19歳	6,824	343	9	3,781	2,504	116	1,229	878	337	5
20～24	7,996	1,257	43	2,973	3,462	122	5,259	2,654	2,489	73
25～29	10,498	3,344	196	2,995	3,738	113	6,939	2,960	3,677	106
30～34	13,356	5,792	471	3,585	3,281	125	7,423	3,580	3,247	125
35～39	10,945	4,464	491	3,711	2,108	77	6,370	3,710	2,092	77
40～44	8,934	2,863	438	3,931	1,606	44	6,010	3,928	1,600	44
45～49	7,744	2,210	405	3,771	1,268	43	5,484	3,771	1,265	43
50～54	9,498	3,271	581	4,112	1,449	39	6,179	4,112	1,447	39
55～59	12,777	5,478	941	4,620	1,624	48	7,230	4,619	1,622	48
60～64	11,334	7,169	903	2,444	741	23	4,106	2,441	739	23
65～69	8,382	6,583	547	942	261	13	1,759	939	260	13
70～74	6,397	5,659	333	280	89	-	700	278	89	-
75～79	4,468	4,151	180	88	20	1	286	85	20	1
80～84	3,249	3,117	70	36	8	-	113	36	7	-
85歳以上	3,150	3,072	35	13	1	-	49	13	1	-
65歳以上	25,646	22,582	1,165	1,359	379	14	2,907	1,351	377	14
65～74歳	14,779	12,242	880	1,222	350	13	2,459	1,217	349	13
75歳以上	10,867	10,340	285	137	29	1	448	134	28	1

1) 労働力状態「不詳」を含む

第2表 従業地・通学地による年齢（5歳階級）、男女別人口及び15歳以上就業者数

(単位：人)

男 女 年 齢 (5歳階級)	従業地・通学地による人口			従業地による就業者数		
	総 数 (昼間人口) 1)	う ち		総 数	う ち	
		県 内 区 に	他 市 町 村 に 常 住		県 内 区 に	他 市 町 村 に 常 住
総 数	264,596	35,922	9,744	118,141	30,771	8,264
15歳未満	44,903	249	63	-	-	-
15～19歳	13,689	3,411	731	2,497	371	133
20～24歳	15,303	4,209	1,580	9,134	2,459	786
25～29歳	16,601	3,797	990	11,775	3,721	970
30～34歳	21,828	4,587	1,061	14,658	4,569	1,059
35～39歳	18,559	3,874	898	13,005	3,864	898
40～44歳	15,601	3,425	901	11,959	3,423	900
45～49歳	13,862	3,020	862	11,033	3,017	862
50～54歳	16,188	3,063	947	12,186	3,063	947
55～59歳	21,106	3,283	1,010	14,341	3,281	1,010
60～64歳	20,127	1,862	479	9,439	1,862	478
65～69歳	16,646	771	164	4,908	770	164
70～74歳	12,406	263	43	2,027	263	43
75～79歳	8,296	79	13	789	79	12
80～84歳	5,132	26	1	284	26	1
85歳以上	4,349	3	1	106	3	1
男	127,439	25,596	7,351	67,819	22,108	6,252
15歳未満	22,957	139	37	-	-	-
15～19歳	7,991	2,148	500	1,401	226	69
20～24歳	8,877	2,794	981	4,998	1,435	371
25～29歳	8,288	2,484	637	6,982	2,434	620
30～34歳	10,381	3,371	780	9,118	3,361	778
35～39歳	8,615	2,861	727	7,627	2,858	727
40～44歳	7,223	2,495	737	6,500	2,494	736
45～49歳	6,420	2,160	713	5,849	2,158	713
50～54歳	7,194	2,246	780	6,509	2,246	780
55～59歳	9,052	2,502	842	7,832	2,500	842
60～64歳	9,093	1,465	412	5,631	1,465	411
65～69歳	8,393	634	156	3,278	634	156
70～74歳	6,046	217	37	1,364	217	37
75～79歳	3,825	57	11	501	57	11
80～84歳	1,884	20	-	171	20	-
85歳以上	1,200	3	1	58	3	1
女	137,157	10,326	2,393	50,322	8,663	2,012
15歳未満	21,946	110	26	-	-	-
15～19歳	5,698	1,263	231	1,096	145	64
20～24歳	6,426	1,415	599	4,136	1,024	415
25～29歳	8,313	1,313	353	4,793	1,287	350
30～34歳	11,447	1,216	281	5,540	1,208	281
35～39歳	9,944	1,013	171	5,378	1,006	171
40～44歳	8,378	930	164	5,459	929	164
45～49歳	7,442	860	149	5,184	859	149
50～54歳	8,994	817	167	5,677	817	167
55～59歳	12,054	781	168	6,509	781	168
60～64歳	11,034	397	67	3,808	397	67
65～69歳	8,253	137	8	1,630	136	8
70～74歳	6,360	46	6	663	46	6
75～79歳	4,471	22	2	288	22	1
80～84歳	3,248	6	1	113	6	1
85歳以上	3,149	-	-	48	-	-

1) 労働力状態「不詳」を含む

第3表 常住地による従業・通学市区町村別15歳以上就業者数及び15歳以上通学者数

(単位：人)

常住地による 従業・通学市区町村	総数	15歳以上就業者	15歳以上通学者	(別掲) 15歳未満通学者 を含む通学者
当地に常住する就業者・通学者	162,368	147,490	14,878	38,593
自市町村で従業・通学	87,146	79,106	8,040	31,395
自宅	12,239	12,239	-	-
自宅外	74,907	66,867	8,040	31,395
他市区町村で従業・通学	75,222	68,384	6,838	7,198
県内	71,233	64,845	6,388	6,743
名古屋市区	44,580	40,202	4,378	4,642
千種区	3,418	2,456	962	1,050
東区	4,412	3,851	561	660
北区	4,320	4,195	125	128
西区	2,178	2,041	137	139
中村区	4,885	4,383	502	505
中川区	11,688	11,333	355	359
昭和区	1,710	1,134	576	611
瑞穂区	1,061	869	192	196
熱田区	1,254	1,139	115	118
中川区	949	943	6	6
港区	1,011	1,002	9	9
南区	651	594	57	57
守山区	4,412	4,081	331	348
緑区	346	341	5	6
名東区	1,492	1,324	168	171
天白区	793	516	277	279
豊橋市	93	66	27	27
岡崎市	287	262	25	25
一宮市	902	881	21	21
瀬戸市	2,354	1,905	449	479
半田市	134	126	8	8
豊川市	20	18	2	2
津島市	125	121	4	5
碧南市	24	24	-	-
刈谷市	457	414	43	43
豊田市	1,348	1,173	175	181
安城市	149	139	10	10
西尾市	27	27	-	-
蒲郡市	33	18	15	16
犬山市	861	795	66	66
常滑市	294	294	-	-
江南市	315	290	25	37
小牧市	11,468	11,132	336	367
稲沢市	523	503	20	20
東海市	173	167	6	6
大府市	173	142	31	31

第3表 常住地による従業・通学市区町村別15歳以上就業者数及び15歳以上通学者数（続き）

（単位：人）

常住地による 従業・通学市区町村	総 数	15歳以上就業者	15歳以上通学者	(別掲) 15歳未満通学者 を含む通学者
知多市	72	66	6	6
知立市	48	45	3	3
尾張旭市	1,048	990	58	59
高浜市	13	13	-	-
岩倉市	252	252	-	-
豊明市	144	74	70	71
日進市	611	351	260	263
愛西市	40	40	-	-
清須市	330	329	1	1
東郷町	87	86	1	1
長久手町	909	705	204	209
豊山町	873	873	-	-
師勝町	454	434	20	20
西春町	451	438	13	13
春日町	129	121	8	8
大口町	598	594	4	4
扶桑町	103	101	2	2
七宝町	25	25	-	-
美和町	27	27	-	-
甚目寺町	78	78	-	-
大治町	54	54	-	-
蟹江町	66	66	-	-
十四山村	20	20	-	-
飛鳥村	85	82	3	3
弥富町	57	47	10	10
東浦町	15	15	-	-
美浜町	34	9	25	25
幸田町	21	21	-	-
三好町	205	151	54	54
その他の市区町村	44	39	5	5
他 県	3,989	3,539	450	455
埼玉県	14	12	2	2
その他の市区町村	14	12	2	2
東京都	163	143	20	20
特別区部	151	136	15	15
千代田区	28	27	1	1
中央区	23	23	-	-
港区	23	23	-	-
新宿区	12	7	5	5
品川区	12	11	1	1
その他の区	53	45	8	8
その他の市区町村	12	7	5	5

第3表 常住地による従業・通学市区町村別15歳以上就業者数及び15歳以上通学者数(続き)

(単位:人)

常住地による 従業・通学市区町村	総数	15歳以上就業者	15歳以上通学者	(別掲) 15歳未満通学者 を含む通学者
神奈川県	35	30	5	5
横浜市	15	13	2	2
その他の区	15	13	2	2
その他の市町村	20	17	3	3
石川県	13	9	4	4
金沢市	10	6	4	4
その他の市町村	3	3	-	-
福井県	10	9	1	1
その他の市町村	10	9	1	1
長野県	27	26	1	1
その他の市町村	27	26	1	1
岐阜県	2,953	2,628	325	330
岐阜市	360	312	48	49
大垣市	68	64	4	4
多治見市	859	837	22	23
関市	56	36	20	20
中津川市	109	91	18	18
瑞浪市	236	97	139	139
羽島市	53	48	5	5
恵那市	65	65	-	-
美濃加茂市	133	130	3	4
土岐市	298	282	16	16
各務原市	152	147	5	5
可児市	346	327	19	21
瑞穂市	30	15	15	15
海津市	12	12	-	-
岐南町	14	14	-	-
坂祝町	28	21	7	7
御嵩町	29	29	-	-
笠原町	19	19	-	-
その他の市町村	86	82	4	4
静岡県	128	116	12	12
静岡市	37	32	5	5
葵区	20	18	2	2
その他の区	17	14	3	3
浜松市	47	44	3	3
その他の市町村	44	40	4	4
三重県	375	342	33	33
津市	62	42	20	20
四日市市	121	119	2	2
松阪市	15	14	1	1
桑名市	73	72	1	1
鈴鹿市	26	21	5	5
亀山市	10	10	-	-

第3表 常住地による従業・通学市区町村別15歳以上就業者数及び15歳以上通学者数(続き)

(単位:人)

常住地による 従業・通学市区町村	総数	15歳以上就業者	15歳以上通学者	(別掲) 15歳未満通学者 を含む通学者
いなべ市	20	20	-	-
その他の市区町村	48	44	4	4
滋賀県	40	31	9	9
その他の市区町村	40	31	9	9
京都府	39	25	14	14
京都市	33	20	13	13
その他の区	33	20	13	13
その他の市区町村	6	5	1	1
大阪府	89	82	7	7
大阪市	60	58	2	2
北区	14	14	-	-
中央区	21	21	-	-
その他の区	25	23	2	2
その他の市区町村	29	24	5	5
兵庫県	15	13	2	2
その他の市区町村	15	13	2	2
福岡県	11	9	2	2
福岡市	11	9	2	2
その他の区	11	9	2	2
その他の都道府県	77	64	13	13

注) 従業・通学先の市区町村への就業者・通学者数の計が10人未満の場合、「その他の都道府県」「その他の区」又は「その他の市区町村」にまとめて表章している。

第4表 従業地・通学地による常住市区町村別15歳以上就業者数及び15歳以上通学者数

(単位：人)

従業地・通学地による 常住市区町村	総 数	15歳以上就業者	15歳以上通学者	(別掲) 15歳未満通学者 を含む通学者
当地で従業・通学する者	132,500	118,141	14,359	38,026
自 市 町 村 に 常 住	87,146	79,106	8,040	31,395
自 宅	12,239	12,239	-	-
自 宅 外	74,907	66,867	8,040	31,395
他 市 区 町 村 に 常 住	45,354	39,035	6,319	6,631
県 内	35,673	30,771	4,902	5,151
名 古 屋 市	14,722	13,027	1,695	1,769
千 種 区	912	800	112	121
東 区	649	555	94	99
北 区	3,143	2,874	269	273
西 区	967	899	68	71
中 村 区	443	380	63	66
中 区	225	182	43	44
昭 和 区	367	321	46	51
瑞 穂 区	347	294	53	56
熱 田 区	165	137	28	28
中 川 区	560	476	84	89
港 区	262	217	45	48
南 区	329	278	51	51
守 山 区	4,615	4,095	520	543
緑 区	429	339	90	91
名 東 区	878	814	64	70
天 白 区	431	366	65	68
豊 橋 市	86	45	41	42
岡 崎 市	219	130	89	92
一 宮 市	1,426	1,253	173	176
瀬 戸 市	2,304	1,831	473	534
半 田 市	92	48	44	44
豊 川 市	42	19	23	23
津 島 市	144	111	33	35
碧 南 市	47	17	30	30
刈 谷 市	93	72	21	21
豊 田 市	368	237	131	139
安 城 市	93	60	33	33
西 尾 市	69	15	54	55
蒲 郡 市	33	9	24	24
犬 山 市	1,100	993	107	116
常 滑 市	33	10	23	23
江 南 市	644	582	62	66
小 牧 市	7,344	6,461	883	925
稲 沢 市	587	509	78	78
東 海 市	98	63	35	35
大 府 市	108	68	40	40

第4表 従業地・通学地による常住市区町村別15歳以上就業者数及び15歳以上通学者数（続き）

（単位：人）

従業地・通学地による 常住市区町村	総 数	15歳以上就業者	15歳以上通学者	(別掲) 15歳未満通学者 を含む通学者
知 多 市	97	62	35	35
知 立 市	51	37	14	15
尾 張 旭 市	1,273	1,119	154	178
高 浜 市	19	6	13	13
岩 倉 市	491	468	23	24
豊 明 市	75	56	19	19
日 進 市	312	261	51	52
愛 西 市	137	108	29	29
清 須 市	309	289	20	20
東 郷 町	101	82	19	20
長 久 手 町	262	228	34	37
豊 山 町	531	494	37	39
師 勝 町	597	572	25	25
西 春 町	273	257	16	16
春 日 町	57	54	3	3
大 口 町	236	213	23	24
扶 桑 町	303	268	35	36
七 宝 町	58	51	7	7
美 和 町	98	87	11	11
甚 目 寺 町	166	145	21	21
大 治 町	78	72	6	7
蟹 江 町	88	68	20	23
十 四 山 村	18	12	6	6
弥 富 町	88	64	24	24
阿 久 比 町	27	7	20	20
東 浦 町	40	22	18	18
南 知 多 町	10	3	7	7
美 浜 町	22	6	16	16
武 豊 町	28	6	22	22
一 色 町	15	3	12	12
吉 良 町	12	5	7	7
幸 田 町	19	6	13	13
三 好 町	73	59	14	16
小 坂 井 町	12	6	6	6
御 津 町	13	4	9	9
その他の市町村	32	11	21	21
他 県	9,681	8,264	1,417	1,480
北 海 道	10	10	-	-
その他の市町村	10	10	-	-
埼 玉 県	19	17	2	2
その他の市町村	19	17	2	2
千 葉 県	16	16	-	-
その他の市町村	16	16	-	-

第4表 従業地・通学地による常住市区町村別15歳以上就業者数及び15歳以上通学者数（続き）

（単位：人）

従業地・通学地による 常住市区町村	総 数	15歳以上就業者	15歳以上通学者	(別掲) 15歳未満通学者 を含む通学者
東京都	43	43	-	-
特別区部	25	25	-	-
その他の区	25	25	-	-
その他の市町村	18	18	-	-
神奈川県	44	44	-	-
横浜市	17	17	-	-
その他の区	17	17	-	-
その他の市町村	27	27	-	-
長野県	27	18	9	10
その他の市町村	27	18	9	10
岐阜県	8,540	7,534	1,006	1,066
岐阜市	421	284	137	139
大垣市	112	76	36	36
多治見市	3,324	3,136	188	215
関市	92	74	18	18
中津川市	247	203	44	44
美濃市	14	9	5	5
瑞浪市	422	386	36	39
羽島市	106	74	32	32
恵那市	214	185	29	29
美濃加茂市	174	138	36	40
土岐市	999	938	61	70
各務原市	404	321	83	85
可児市	1,083	993	90	100
山県市	18	13	5	5
瑞穂市	46	32	14	14
本巣市	24	12	12	12
郡上市	11	9	2	2
海津市	58	41	17	17
岐南町	38	26	12	12
笠松町	40	32	8	8
柳津町	12	9	3	3
養老町	23	14	9	9
垂井町	15	8	7	7
神戸町	15	7	8	8
安八町	15	6	9	9
大野町	16	7	9	9
池田町	10	3	7	7
坂祝町	30	25	5	5
川辺町	36	29	7	7
八百津町	38	24	14	14
白川町	17	13	4	4
御嵩町	172	146	26	27

第4表 従業地・通学地による常住市区町村別15歳以上就業者数及び15歳以上通学者数（続き）

（単位：人）

従業地・通学地による 常住市区町村	総数	15歳以上就業者	15歳以上通学者	(別掲) 15歳未満通学者 を含む通学者
笠原町	233	223	10	11
その他の市町村	61	38	23	24
静岡県	127	56	71	72
静岡市	15	11	4	4
その他の区	15	11	4	4
浜松市	57	23	34	34
磐田市	11	3	8	9
湖西市	12	-	12	12
その他の市町村	32	19	13	13
三重県	595	322	273	273
津市	41	12	29	29
四日市市	139	70	69	69
松阪市	18	10	8	8
桑名市	168	121	47	47
鈴鹿市	69	32	37	37
亀山市	14	2	12	12
久居市	17	6	11	11
いなべ市	13	5	8	8
木曾岬町	13	9	4	4
東員町	17	10	7	7
菰野町	18	8	10	10
その他の市町村	68	37	31	31
滋賀県	37	10	27	27
米原市	10	2	8	8
その他の市町村	27	8	19	19
京都府	30	29	1	1
京都市	18	17	1	1
その他の区	18	17	1	1
その他の市町村	12	12	-	-
大阪府	72	69	3	3
大阪市	10	10	-	-
その他の区	10	10	-	-
枚方市	10	10	-	-
その他の市町村	52	49	3	3
兵庫県	27	24	3	3
その他の市町村	27	24	3	3
奈良県	20	16	4	4
その他の市町村	20	16	4	4
その他の都道府県	74	56	18	19

注) 常住市区町村からの就業者・通学者の計が10人未満の場合「その他の都道府県」又は「その他の市区町村」にまとめて表章している。

第5表 常住地又は従業地による産業（大分類）別15歳以上就業者数

（単位：人）

産 業（大 分 類）	常 住 地 に よ る 15 歳 以 上 就 業 者 数					従 業 地 に よ る 15 歳 以 上 就 業 者 数		
	総 数	自 宅 で 従 業	自 宅 外 の 自 市 区 町 村 で 従 業	県 内 他 市 区 町 村 で 従 業	他 県 で 従 業	総 数	うち 県内他市区 町村に常住	うち 他 県 に 常 住
総 数	147,490	12,239	66,867	64,845	3,539	118,141	30,771	8,264
農 業	1,323	935	306	75	7	1,323	56	26
林 業	4	-	-	3	1	3	2	1
漁 業	-	-	-	-	-	-	-	-
鉱 業	11	-	5	5	1	9	3	1
建 設 業	14,412	2,208	5,815	5,907	482	11,878	3,081	774
製 造 業	32,420	2,019	15,830	13,754	817	29,428	9,068	2,511
電 気 ・ ガ ス ・ 熱 供 給 ・ 水 道 業	1,144	-	180	902	62	390	163	47
情 報 通 信 業	3,137	126	354	2,564	93	900	316	104
運 輸 業	8,497	215	3,566	4,507	209	6,743	2,208	754
卸 売 ・ 小 売 業	27,483	2,087	12,811	12,025	560	21,233	5,147	1,188
金 融 ・ 保 険 業	3,174	133	860	2,027	154	1,915	675	247
不 動 産 業	1,820	331	539	916	34	1,129	216	43
飲 食 店 ， 宿 泊 業	6,846	867	4,156	1,744	79	6,170	969	178
医 療 ， 福 祉	10,735	387	6,619	3,545	184	9,841	2,224	611
教 育 ， 学 習 支 援 業	6,482	433	2,926	2,956	167	5,520	1,738	423
複 合 サ ー ビ ス 業	1,165	-	661	452	52	922	202	59
サ ー ビ ス 業（他に分類されないもの）	21,961	2,408	8,394	10,649	510	15,378	3,535	1,041
公 務（他に分類されないもの）	4,767	-	2,487	2,178	102	3,492	797	208
分 類 不 能 の 産 業	2,109	90	1,358	636	25	1,867	371	48

用語の解説

常住人口（夜間人口）及び昼間人口

常住人口（夜間人口）とは、調査の時期に調査の地域に常住している人口です。

昼間人口（従業地・通学地による人口）とは、従業地・通学地集計の結果を用いて、次により算出された人口です。

[例 A市の昼間人口の算出方法]

A市の昼間人口 = A市の常住人口 - A市からの流出人口 + A市への流入人口

ただし、この昼間人口には買物客などの非定常的な移動については、考慮していません。なお、この算出で用いる流出人口及び流入人口には、15歳未満の者も含まれます。

昼夜間人口比率

昼夜間人口比率は、常住人口 100 人当たりの昼間人口の割合です。

100 を超えているときは通勤・通学人口の流入超過、100 を下回っているときは流出超過を示しています。

就業者

就業者とは、15歳以上の人について、調査週間中（平成 17 年 9 月 24 日から 30 日までの 1 週間）賃金、給料、諸手当、営業収益、手数料、内職収入など収入（現物収入を含む。）になる仕事を少しでもした者です。

なお、収入になる仕事を持っているが、調査週間中、少しも仕事をしなかった人のうち、次のいずれかに該当する場合は就業者としています。

(1) 勤めている人で、休み始めてから 30 日未満の場合、又は 30 日以上休んでいても賃金や給料をもらったか、もらうことになっている場合

(2) 個人経営の事業を営んでいる人で、休業してから 30 日未満の場合

また、家族の人が自家営業（個人経営の農業や工場・店の仕事など）の手伝いをした場合は、無給であっても、収入になる仕事をしたこととして、就業者に含めています。

通勤者

通勤者とは、従業の場が常住の場所（自宅）と異なる就業者をいいます。

通学者

通学者とは、小学校・中学校・高等学校・高等専門学校・短期大学・大学・

大学院のほか、予備校・洋裁学校などの各種学校・専修学校に通っている者をいいます。また、学校の在学者であっても、調査期間中、収入になる仕事を少しでもした人は、「通学者」にならず「就業者」としています。

従業地・通学地

従業地・通学地とは、就業者又は通学者が従業・通学している場所をいい、次のとおり区分しています。

自市区町村で 従業・通学		従業・通学先が常住している市区町村と同一の市区町村にある場合
	自 宅	従業している場所が、自分の居住する家又は家に附属した店・作業場などである場合 なお、併用住宅の商店・工場の事業主やその家族、住み込みの従業員などの従業先がここに含まれます。 また、農林漁家の人で、自家の田畑・山林や漁船で仕事をしている場合、自営の大工、左官などが自宅を離れて仕事をしている場合もここに含まれます。
	自 宅 外	常住地と同じ市区町村に従業・通学先ある者で上記の自宅以外の場合
他市区町村で 従業・通学		従業・通学先が常住している市区町村以外の市区町村にある場合 これは、いわゆる常住地からの流出人口を示すものです。
	県内他市 区町村	従業・通学先が常住地と同じ都道府県常住地と内の他市区町村にある場合
	他 県	従業・通学先が常住地と異なる都道府県にある場合

なお、他市区町村に従業・通学するということは、その従業・通学地のある市区町村からみれば、他市区町村に常住している者が当該市区町村に従業・通学するためにやってくるということで、これは、いわゆる従業地・通学地への流入人口を示すものとなっています。

ここでいう従業地とは、従業者が仕事をしている場所のことですが、例えば、外務員、運転手などのように雇われて戸外で仕事をしている人については、所属している事業所のある市区町村を、船の乗組員（雇用者）については、その船が主な根拠地としている港のある市区町村をそれぞれ従業地としています。